



寺町（東部地区）

当時のお話

よこごし たみお

横越 太美雄さん

写真

高岡市農業協同組合東部支所
開所20周年記念『組合史』より

東部支所年金友の会による瑞龍寺の清掃活動の様子の写真です。この活動は「地元の重要文化財を大切に守っていきたい」という会員の奉仕の精神からうまれた活動で、総門前の清掃や除草など、会の結成当初から毎年恒例の行事として行なわれていました。

東部支所年金友の会は、私が支所長を務めていた昭和53年12月に発足。17支所あったうち、二番目に発足したと記憶しています。のちに組織数も増え、雨晴ハイツで行なわれた年金受給者のつどいには、各地区から大勢の会員が一堂に集まり、毎年大盛況でした。

記念誌を振り返ると、当時の時代背景や組織の発展とともに懸命に取り組んできた農家の健康推進活動なども鮮明によみがえります。そして様々な方への感謝の気持ちがこみ上げてきます。